



# 東洋公衆衛生学院 同窓会 会報 第8号

発行 〒151-0071 東京都渋谷区本町 6-21-7 東洋公衆衛生学院 同窓会 事務局  
Tel 03-3376-8511 Fax 03-3376-4345 E-mail yama@toyo-college.ac.jp

## コンテンツ

- 1 年頭のご挨拶 同窓会 会長
- 2 第46回学院祭開催される
- 3 学院祭 報告
- 4 同窓生からのメッセージ  
東洋公衆衛生学と私
- 5 令和元年度同窓会総会告示

## 年頭のご挨拶

同窓会 会長 小野寺 浩幸

年が明けて令和2年(2020年)になりました。今年は夏にオリンピックも予定されていて、新しい時代の幕開けとして記憶に残る年になるでしょう。

先代会長から引き継いで私が会長になってから5年以上が経ちます。小さな同窓会ですので、運営に当たっては必要となる予算にも限りがあります。そのためこの数年は経費の削減などにつとめてまいりました。それがひと段落つきましたので、時代が変わった本年から新たな事業の計画を進めていこうと思っています。同窓生の役に立つ事業は何なのかということ役員の皆さんと話し合っています。それを遂行するにあたりましては同窓生の皆さんの協力が必要不可欠です。歴史があり、卒業生が数多く活躍しているということは同窓会の財産です。その財産ぜひ使わせていただけないでしょうか。

同窓会にとっても新しい時代の幕開けとなるよう努力してまいりますので、これからも役員会含めよろしくお願いたします。

## 第46回学院祭開催される



# 学院祭

2019.11.23 SAT - 11.24 SAN

みなさん ぜひ 遊びにきてください

専門学校 東洋公衆衛生学院  
Toyo Public Health College



令和元年11月23日(土)、24日(日)に第46回学院祭を開催しました。今年度も近隣の方々、OBの方々にお越しいただき大盛況の文化祭となりました。ご来校いただいた皆様ありがとうございました。

### ◎主な企画内容

1. 同窓会講演
2. 研究発表コーナー
3. 模擬店
4. こどもひろば プラレールであそぼう など
5. 水消火器訓練

## 学院祭報告

診療放射線技術学科 教員 田中 宏和

今年度は昨年発足したサークル単位での参加が主となったため参加団体数が増加し、例年になく多様な模擬店が出店されました。その反面、研究に取り組むグループが減ってしまったのは残念なところです。教職員のスペースも用意され、放射線技師のお仕事体験、こども広場のプラレール、消火訓練などを開催し、近隣の方にもご来場いただきました。



手前はたこせん、奥は焼き肉丼



こども広場のプラレール

同窓会講演も例年通り開催され、臨床検査は秋山 忍さん(32期 東京医科大学病院)が血管内超音波について、放射線は竹内 昌美さん(9期 東京女子医科大学病院)がチーム医療をテーマにご講演頂きました。



## 『東洋公衆衛生学院と私』

## 20期 臨床検査技術学科 屋間部 沼田 正男

私は薬科大学進学が上手くいかず、どうしようかと思案していたところ臨床検査技師の仕事を知って、東洋公衆衛生学院の臨床検査技術学科を受験して今に至っています。

3年間の授業では検査の種類が多く、もちろん疾患についても数えきれないほどあり、当時は難しい〜とか、覚えきれない〜なんて思いながら勉強していました。しかしその中でも特に興味深く、面白いと思ったのが病理組織検査と細胞診で、当時（昭和62年）病理組織・細胞診実習を教えに来ていた日本医科大学老人病研究所の福田正彦先生と片山博徳先生（現同窓会副会長）から病理組織検査や細胞診をわかりやすく教えていただいたので、臨床検査技師になったら、「病理組織検査の業務をやりたい」、「細胞検査士の認定資格を取りたい」と思うようになりました。3年時の病院臨地実習は日本医科大学飯田橋病院（現在はありません）でしたが、病理実習は日本医科大学老人病研究所だったこともあり、両先生に更に教えていただく機会に恵まれ、病理組織検査・細胞診に対する思いはより一層強くなっていきました。

現在、臨床検査技師として国立病院機構に勤務して約30年くらいになりましたが、運にも恵まれ25年くらい病理組織検査・細胞診の業務をして来ました。もちろん細胞検査士の認定資格も（元来、勉強するのが嫌いなので）かなり苦労しましたが取ることができ、振り返ってみて東洋公衆衛生学院に入学して、福田先生、片山先生に出会うことができ今の自分があるかと思うと東洋公衆衛生学院で学んで良かったとしみじみ感慨深く思っています。

## 32期 診療放射線技術学科 野口 美月

私が東洋公衆衛生学院に入学したのは東日本大震災が起きた約1ヶ月後でした。

世が自粛ムードの中での入学式だったことを今でもよく覚えています。学生生活は勉強に課題にテストにレポートに臨床実習に国家試験…当時はとても大変でしたが、あっという間の3年間でした。私自身アルバイトをしていたので、学業との両立がうまく来ていない時期もあり、友人によく心配されていました。

そんな私に授業のまとめたノートを見せてくれたり、テスト前はファミレスに集まって一緒に勉強したりと、学生時代の友人はなんだか戦友のような感覚だったなと思います。3年間の集大成である国家試験当日は大雪予報。家からでは試験会場まで行くことが出来ない可能性があり、勉強どころではなくホテル探しに大忙しでした。なんとか先生や友人の助けを借りてホテルに宿泊でき、無事に試験を受けることができました。

今となっては国家試験前日に戦友達と一緒に時間を過ごせたことが、自分にとってはプラスだったのかなと思っています。現在勤めている病院は、当時お世話になっていた先生に、家の近くで大学病院の募集が来ているよと教えてもらったことが就職のきっかけでした。良い縁に恵まれ、放射線技師6年目となりました。大変だった3年間を経験し、いろんな方の助けを借りたおかげで今の私があると思っています。

～ 東洋公衆衛生在校生の皆様へ ～

今は大変な思いをしている方もいるかと思っています。私自身も結構苦労したのでよく気持ちが分かります…

是非とも仲間と共に助け合いながら頑張ってください！先生も助けてくれますよ。

あとは学生の今しかにしかできないこともたくさんあるので今を精一杯楽しんでください。

令和元年度 東洋公衆衛生学院  
同窓会総会告示

標記について、下記要領にて開催いたします。  
会員皆さまのご出席をお願い致します。

同窓会 会長 小野寺 浩幸

記

日時：令和2年3月21日(土) 16:30～17:30

場所：東洋公衆衛生学院 臨床検査技術学科校舎  
東京都渋谷区本町6-21-7

総会：①令和元年度経過報告  
②令和元年度会計および監査報告  
③第一号議案 令和2年度事業方針(案)  
④第二号議案 令和2年度予算(案)  
⑤その他

懇親会：本年の懇親会は中止となりました。

本年は学内での開催を計画していましたが、状況を鑑みて、中止と致しました。毎年恒例にもなっておりましたので誠に残念ではありますが、来年を楽しみにして頂ければと思います。(FB・ホームページもご覧ください)

**同窓生からの原稿を募集します！**

**同窓会会報を同窓生のコミュニティの場にしませんか？**

卒業生の活躍を掲載したいと思います。

広く原稿を募集していますので、下記メールアドレスまで投稿して下さい。

facebookでも情報発信中

ホームページ @toyoCollegeAlumni

## 【編集後記】

今年はいよいよ東京オリンピック開催の年ですね。日本代表の活躍が楽しみです。

さて、第8号をお届けいたします。今号では、昨年11月23-24日に開催された第46回学院祭報告や「東洋公衆衛生学院と私」、同窓会総会告示を掲載しました。特に本学院の同窓生の思い出話は、自分自身とも重なり学生時代の懐かしさが甦ってきます。会報をお読みになっている同窓生の方からの寄稿も随時募集していますので、事務局宛にメールでお問い合わせください。

これからも同窓会会報をよろしく願いいたします。

編集委員長 国仲

いますぐホームページをチェックして下さい。



東洋公衆衛生学院 同窓会事務局

151-0071

東京都渋谷区本町6-21-7

電話番号 :03-3376-8511

FAX 番号 :03-3376-4345

メールアドレス: yama@toyo-college.ac.jp

